

田園回帰の波は？

～砥部町広田地区の移住者と考える～

「ほたる」、「道の駅ひろた峡の館」、「民話」、「新鮮な野菜（自然薯、シイタケ、キャベツなど）」、自然豊かで、たくさんの魅力のある砥部町広田地区について、3名の広田移住者に講話をしていただきます。また、新しい動きである田園回帰（※）に対する印象・可能性など、今後の砥部町全体の課題や、コミュニティ（人と人とのつながり）についてもご提案をいただきたいと思います。

（※）若い世代を中心に、都市部から過疎地域等の、農山漁村へ移住しようとする新しい動きのこと。



（砥部町広田地区）



（「元気・ひろた」を考える会
夏の清掃大奉仕の1コマ）

- 【パネリスト】 太田 修嗣 氏（木漆工芸家）
 雑賀 雅人 氏（農業）
 尼子 信也 氏（砥部町地域おこし協力隊）
【コーディネーター】 上本 隆弘 氏（「元気・ひろた」を考える会事務局）

【日時】 平成29年11月18日(土) 14時～15時30分

【会場】 砥部町文化会館3階 視聴覚室

【参加費】 500円(茶菓子付) ※中学生以下無料

学び舎えひめ 悠々大学



■後援/砥部町 砥部町教育委員会 愛媛新聞社 愛媛CATV

【主催・お問合せ】 〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1410番地

砥部町文化会館友の会 TEL(089)962-7000

○パネリスト紹介(略歴)



太田 修嗣 (おおた しゅうじ) 木漆工芸家

1949年 愛媛県松山市に生まれる。
1981年 鎌倉・呂修庵にて塗師の仕事始める。
1983年 村井養作氏に師事。蒔絵および変わり塗を学ぶ。
1987年 神奈川県厚木市にて独立。ろくろ・指物・刳物の一貫制作による木漆工房を開く。
1988年～現在 東京を中心に名古屋、松山で年3回以上個展を開催。
1994年 愛媛県伊予郡広田村(現砥部町)に移転。



雑賀 雅人 (さいが まさと) 農業

1969年 神奈川県横須賀市に生まれる。
1997年 海外派遣農業研修で2年間アメリカに。
2000年 青年海外協力隊員としてスリランカ コロンボにて3年間ボランティア活動。
2005年 地元横須賀市にて高齢者福祉・障がい者福祉に従事。
2016年 砥部町広田地区に移住。農地の管理委託を主に農業に携わる。



尼子 信也 (あまこ しんや) 砥部町地域おこし協力隊

1981年 大阪府高槻市に生まれる。
1997年 障がい者支援団体でボランティア活動始める。
2000年 高校卒業後、京都市太秦にある俳優養成所に入所。
2007年 自動車部品倉庫管理会社に入社。
2016年 地域おこし協力隊として砥部町広田地区に着任。尼子一族十四代目と知り合う。

◆「友の会講座」参加申込み方法

○電話による申込み(受付時間 9:00~17:00)

TEL089-962-7000 砥部町文化会館友の会事務局までお電話ください。電話口に出たスタッフに『氏名、連絡先、参加区分(一般・中学生以下)、参加希望演題』をお伝えください。

○ハガキによる申込み

〒791-2120 伊予郡砥部町宮内 1410 番地 砥部町文化会館友の会事務局 宛
裏面に『氏名、連絡先、参加区分(一般・中学生以下)、参加希望演題』をご記入の上、投函してください。

○Eメールによる申込み

件名に「友の会講座 参加希望」とご入力いただき、メール本文に『氏名、連絡先、参加区分(一般・中学生以下)、参加希望演題』を記載して、tobecyo-bunka@cup.ocn.ne.jp まで送信してください。
受信した旨、こちらから返信メールを送ります。返信メールが届かない場合はお問い合わせください。

※参加費は、当日受付にてお支払いいただきます。

◇「砥部 12 か月一この町の魅力」

砥部町文化会館友の会は平成19年12月に設立し、平成20年4月より友の会事業として、「砥部12か月一この町の魅力」を開講しております。

講座は、砥部町の人々の生活、文化、農林を含む経済、地場産業である砥部焼についてなど多岐にわたる分野・内容のものを展開しており、友の会会員の皆様や砥部町にゆかりのある方々が、この町の魅力を語り、またこの町の豊かな発展への提言を語り、ふれあいの場になる事を願っております。

